

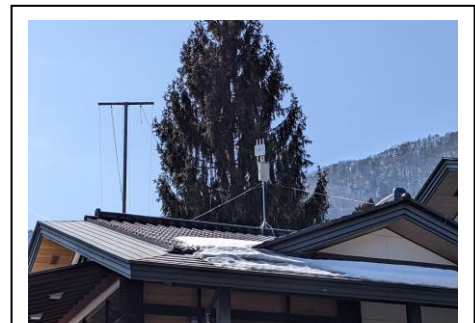
令和3年度 地域発 元気づくり支援金事業総括書

事業名	高原環境を活かしたテレワーク・ワーケーション造成事業
事業主体 (連絡先)	駒ヶ根市 (駒ヶ根市商工観光課山岳高原係 担当: 田中政志 TEL 0265-98-8508)
事業区分	(6) 産業振興、雇用拡大 (ア特色ある観光地づくり)
事業タイプ	ソフト・ハード
総事業費	3, 137, 090円 (うち支援金: 2, 126, 000円)

事業内容

駒ヶ根高原内の主要観光施設周辺に Wi-Fi 機器を設置

- Wi-Fi 機器設置 (8 台設置)
 - 駒ヶ根ファームス及びバスセンター周辺
親機 1 台、中継器 5 台設置
 - 日帰り温泉施設「こまくさの湯」
屋内用 1 台、屋外用 1 台
- Wi-Fi 機器活用検討
 - アンケート機能及び人流解析
機器の特性を活かしたデータ収集手法の検討
 - ワーケーション利活用検討
情報セキュリティや電波状況などの検討



【Wi-Fi 機器設置状況】

【目標・ねらい】

- 高原における Wi-Fi 環境構築
- 良好な電波状態の確保
- エリアを包括した電波帯確保
- 温泉施設への環境構築

事業効果

- Wi-Fi 環境構築により効果的なデータ収集が可能
来客者が集中するポイントに機器を配置したことにより、アンケートや人流データを数多く収集できる。また、これらデータを解析することで、コロナ期の観光ニーズを的確に把握できる。
- Wi-Fi 環境を活かした観光メニューが検討可能
上記の他、リアルタイムな情報提供や、デジタルサイネージ、アプリを活用した散策、スタンプラリーなど、観光 ICT の一助として期待できる。
- 地域の特性を活かしたワーケーションが可能
高原や山岳環境など地域特性を活かしたプラン

※自己評価【B】

【理由】

上記目標に対して、ほぼ想定どおりの環境を構築することができた。今後の活用に向けては、さらに関係者と検討を進め、より快適に利用できる仕掛けが必要。

今後の取り組み

駒ヶ根高原内の主要な観光施設周辺に Wi-Fi 環境を構築したことで、観光地 ICT 化に向けた様々な実証実験に取り組む環境が整った。今後はこれら環境を有効に活用し、下記事業を中心に取り組みを進める。

- Wi-Fi 接続時におけるアンケート及び人流解析
コロナ期の観光ニーズ調査、人流解析による周遊性の向上に向けた取り組み
- Wi-Fi 環境を活かした観光メニューの検討
携帯アプリやデジタルサイネージなど、環境を活かした効率的な情報発信
- 地域特性を活かしたワーケーションの取り組み
温泉×山岳・高原といった特性を活かしたワーケーションの可能性を検証

※ 自己評価欄は、地域活性化に及ぼす事業効果について、以下から選択のこと。

「A」: 予定を上回る効果が得られた 「B」: 予定していた効果が得られた

「C」: 一定の事業効果はあったが事業実施方法や今後の活用等について、工夫や改善を要する点がある